

産婦人科の実際

第 74 卷

総目次

2025 年度

1 月号	1～108
2 月号	109～224
3 月号	225～336
4 月号	337～444
5 月号	445～544
6 月号	545～636
7 月号	637～728
8 月号	729～828
9 月号	829～944
10 月号	945～1044
11 月号	1045～1144
11 月臨時増刊号	1145～1480
12 月号	1481～1578

金原出版株式会社

特集

産婦人科にかかわる医用技術の新たな進歩Ⅰ(1月号)

(企画:末岡 浩)

■ 遺伝子技術

1. 診療に用いられる遺伝子解析技術
.....村瀬悠理 倉橋浩樹 1
2. リキッドバイオプシー
岩橋尚幸 野口智子 西岡香穂
藤野めぐみ 井篁一彦.....9
3. 新たな分子標的治療薬の可能性
.....宮本 強 塩沢丹里 15
4. 新しいPGT(niPGT)
.....網田光善 加藤恵一 21

■ 感染対策

1. 感染症の遺伝子診断
早川 智 高野智圭 関 みつ子
樽本憲人 石井和嘉子 不破一将
笹野まり 早川 直 前田卓哉
Sheikh Ariful Hoque 沖津祥子
牛島廣治 相澤志保子.....27
2. ワクチン開発茨木 保 33

■ 情報管理に関する新技術の導入

1. 電子カルテの新たな可能性植田彰彦 39
2. 遠隔医療・オンライン診療の向こうにある新たな診療形態田丸俊輔 47
3. 遠隔妊婦検診の進化小林 浩 53

■ 人工妊娠中絶の新技術

1. 傍頸管ブロックと手動真空吸引法による患者中心の医療を目指した人工妊娠中絶
.....杉山太朗 61
2. 薬剤による中絶の進化石谷 健 67

産婦人科にかかわる医用技術の新たな進歩Ⅱ(2月号)

(企画:末岡 浩)

I 手術支援ロボットの開発

1. わが国で進むロボット開発寺井義人 109
2. 海外のロボット手術技術の進化
.....柳田 聡 岡本愛光 117

II 妊娠・分娩管理における新技術

1. 子宮動脈塞栓術(UAE)技術の進化

.....吉川裕紀 中塚誠之 121

2. 経会陰超音波による分娩進行の判断と急速遂娩
.....中山敏男 127

3. 産後出血に対するバルーン技術の進化
.....永松 健 135

4 人工羊水注入療法

小口秀紀 田野 翔 加藤幹也
岸上靖幸.....141

5. 胎児発育不全に対するタグラフィル(長時間型
ホスホジエステラーゼ5阻害薬)の臨床効果
.....真木晋太郎 池田智明 149

6. 人工子宮・人工胎盤の開発齋藤昌利 155

III フェムテック

1. フェムテックで用いる画期的技術
.....稲葉可奈子 161

IV AI技術で行われる診断技術の進化

1. AIによる病理組織診断支援
真里谷 奨 梅本美菜 南部優太
藤野雄一 鳥越俊彦 齋藤 豪.....167
2. 画像診断支援 AI城之内友梨 曾根 献文 173

V 再生医療分野の開発

1. 胎児期からの脳性麻痺症制御に向けた再生医療の可能性落合大吾 181
2. 難治性不妊に対する再生医療(PRP)の適用
堤 治 鈴木聡史 野間 桃
久須美真紀.....187

産婦人科医が知っておくべき疼痛管理のコツ(3月号)

(企画:川崎 薫, 松村謙臣)

I 麻酔方法

1. 静脈麻酔照井克生 225
2. 脊髄くも膜下麻酔—あなたも簡単にできる?!「口麻酔」—狩谷伸享 231
3. 婦人科手術における硬膜外麻酔実施の要点と実際金沢路子 239
4. 頸管ブロック・陰部神経ブロック
.....竹田 純 竹田 省 245

5. 産婦人科領域の疼痛管理のための末梢神経ブロック藤井ありさ 角倉弘行 253

II 産婦人科における鎮痛の実際

1. 手術後の鎮痛(産婦人科の開腹術, 帝王切開術, 腹腔鏡手術)中澤春政 萬 知子 261
2. 慢性骨盤痛に対する手術—腹腔鏡下神経切断術—
谷村 悟 草開 妙 宇佐美拓哉.....267

3 がん性疼痛

坂場大輔 杉山将樹 藤村正樹275

Ⅲ 無痛分娩

1 無痛分娩(24時間オンデマンド)

.....倉澤健太郎 283

2 無痛分娩(計画分娩)

.....利光正岳 入山高行 289

3 特殊状況での無痛分娩(双胎, 早産児, 死産など)

.....村越毅 293

4 無痛分娩中の母体急変への対応

.....五反田倫子 加藤里絵 297

エビデンスと経験が紡ぐ未来の産科診療—科学的探究がもたらす新たな視点(4月号)

(企画: 近藤英治)

1. 妊産婦の鉄血乏性貧血とその影響—個人の健康から社会全体に及ぶ課題—

.....竹田純 337

2. 母体循環評価に基づく妊娠高血圧腎症のニトログリセリンによる治療

.....馬詰武 343

3. CAOS

.....安田枝里子 千草義継 351

4. 子宮頸部手術後妊娠の腔分泌プロテオミクスからみえてきた早産管理の新たな視点

.....上田優輔 最上晴太 357

5. 切迫早産の診断と管理 1

.....米田哲 365

6. 切迫早産の診断と管理 2

.....齋藤昌利 371

7. 予後不良な切迫早産関連疾患の管理

—子宮内感染, 早産期前期破水, 子宮頸管無力症など—

.....漆山大知 377

8. 経会陰超音波検査を用いた安全確実な分娩管理

.....佐山晴亮 入山高行 383

9. 前置血管の診断と管理

.....北田紘平 栗原康橋 大介389

10. 妊娠組織遺残(RPOC)

.....山口宗影 395

■ 総論

1. 子宮鏡 概論—これまでの子宮鏡これからの子宮鏡—

.....齊藤寿一郎 445

2. 子宮鏡検査と手術の教育の現状

.....近藤春裕 谷村悟 451

3. 子宮鏡手術と合併症

逸見博文 濱口大志 小柳津美佳

岩城豊 池田詩子 遠藤俊明

東口篤司457

■ 子宮鏡手術

1. TCR手術と子宮内膜温存手術について

.....丸山正統 463

2. TCR手術につながる粘膜下筋腫の解剖学的説明

.....沖利通 469

3. 帝王切開子宮癒着症(CSDi)の子宮鏡診断および治療

.....辻俊一郎 賀勢諒 475

4. RPOCの診断と治療

.....中村智子 481

5. 中隔子宮に対する子宮鏡手術の診断, 適応と要点

.....中尾仁彦 桑原慶充 485

6. 子宮内腔癒着症(アッシャーマン症候群)に対する子宮鏡手術

.....久須美真紀 491

発展する子宮鏡Ⅱ—診断から治療, そしてオフィス手術へ(6月号)

(企画: 平池修)

■ オフィス子宮鏡

1. オフィス子宮鏡手術の診療報酬への反映

.....升田博隆 545

2. オフィス子宮鏡手術認定医制度

.....楠木泉 551

3. 細径硬性子宮鏡を用いたオフィス子宮鏡手術の要点

.....小野修一 557

4. 子宮鏡診断と卵管へのインターベンション

.....福井淳史 563

5. 子宮体癌と子宮鏡

.....坂井健良 山上亘 571

■ 新技術・デバイス

1. 組織回収デバイスと自動灌流装置

.....野見山真理 579

2. ディスポーザブル子宮鏡

—オペラスコープで簡単導入 office hysteroscopy—

.....佐古悠輔 585

3. AI画像診断処理技術による子宮鏡診療への応用

.....高橋優 曾根献文 591

「ADC時代」の到来—チソツマブ ベドチン, そしてその先へ(7月号)

(企画: 松村謙臣)

1. ADCとは何か?

安彦郁 笠間春輝 鏡京介637

2. ADC開発の歴史と今後の展望

.....松村保広 643

3. 子宮頸癌に対するチソツマブ ベドチン(Tisotumab vedotin)

.....武隈宗孝 649

4. 卵巣癌に対するミルベツキシマブ ソラブタン

シン (Mirvetuximab soravtansine)
..... 中井 英勝 655

5. 婦人科がんに対するトラスツズマブ デルクステカン (Trastuzumab deruxtecan)
..... 西川 忠暁 663

6. 他科のFDA 承認 ADC
(1) 乳がん (Datopotamab deruxtecan, Trastuzumab deruxtecan, Trastuzumab emtansine) 原野 謙一 671

(2) 泌尿器がん (Sacituzumab govitecan, Enfortumab vedotin)
..... 橋本 士 藤田 和利 677

(3) 消化器がん (Trastuzumab deruxtecan)
..... 若山祥之介 川上 尚人 681

7. 婦人科悪性腫瘍に対する ADC の臨床開発と今後の展望
重松 幸佑 濱川 和音 長谷川幸清 687

8. ADC 使用時の有害事象対策と他科連携
..... 佐古 友希 松本 光史 693

産婦人科医が知っておきたい 女性アスリートの生涯サポート (8月号)

(企画：豊島将文，桑原慶充)

■ 総論

1. 女性アスリートの健康問題の全体像
..... 中村 寛江 729
2. 「女性アスリートの三主徴」と「スポーツにおける相対的エネルギー不足」 田口 素子 735
3. 女性アスリートを支援する組織とその役割
..... 能瀬さやか 743

■ 各論

1. 女性アスリートの月経周期異常・無月経
—利用可能エネルギー不足 (LEA) を中心とした診断・治療戦略— 川崎 優 北出 真理 749
2. 女性アスリートの骨健康と骨粗鬆症予防
..... 難波 聡 757
3. 女性アスリートの貧血管理 土肥美智子 765
4. 女性アスリートにおける避妊，ホルモン療法，および月経移動 寺本 瑞絵 771
5. 女性アスリートの妊娠・出産と競技生活の両立
..... 榎村 史織 781
6. 女性アスリートと栄養 高井 恵理 787
7. ドーピング規制と女性アスリートの健康管理
..... 深尾 宏祐 793
8. 女性アスリートの更年期とキャリア継続
..... 上田真寿美 799

産婦人科の未来予想図—これから必要な技術，資格について (9月号)

(企画：吉野 修)

■ 総論

1. 周産期分野の未来予想図 永松 健 829
2. 婦人科分野の未来予想図 森 泰輔 837
3. 生殖医学分野の未来予想図 廣田 泰 843
4. 女性ヘルスケアの未来予想図
..... 小川真里子 847
5. これからの産婦人科医師の働き方について
—産婦人科医療の危機と希望— 鈴木 幸雄 853

■ 各論

1. 無痛分娩の未来 海野 信也 859
2. 産科医療の未来 齋藤 昌利 871
3. 婦人科ロボット手術の未来
—「協奏」と「個別化」の新時代—
..... 坂本 育子 877
4. 産婦人科がん治療の未来 —薬物療法を中心に—
..... 滝 真奈 万代 昌紀 883
5. 生殖医療の先端技術：子宮移植
..... 角田 安優 木須 伊織 889
6. 生殖医療の先端技術：胚遺伝子治療の未来
—顕微操作での研究技術をもつ産婦人科医の可能性—
..... 葉山 智工 897
7. 生殖医療の先端技術：着床前遺伝学的検査
..... 泉 玄太郎 907
8. 生殖医療の先端技術：妊孕性温存療法
..... 高江 正道 鈴木 直 913

子宮頸がん予防の最前線 (10月号)

(企画：関根正幸)

1. わが国および世界の子宮頸がんの疫学的推移
..... 水島 大一 945
2. 有効性評価に基づく HPV 検査単独法
..... 中山 富雄 953
3. 横浜市における HPV 検査単独法導入までの経緯と議論 佐治 晴哉 959
4. 5年ごとの HPV 単独検診で日本の女性を守れるか？ —HPV 検査単独法への懸念—
鈴木 光明 小澤 信義 藤田 博正
石渡 勇 969
5. 指針改正における HPV 検査単独法と運用のためのマニュアルについて 森 定 徹 979
6. HPV ワクチン接種の普及に向けて必要なことは何か？ 八木 麻未 上田 豊 985

7. HPV ワクチンのキャッチアップ接種への期待と課題
工藤梨沙 関根正幸 長谷川順紀
黒澤めぐみ 吉原弘祐 榎本隆之……………991
8. HPV ワクチンの男性接種への期待と課題
久高 亘 玉城夏季 下地 裕子
吉田晃大 新垣精久 平良祐介
仲本朋子 大山拓真 関根正幸……………999
9. HPV 感染型による子宮頸がん治療の個別化
……………寺尾泰久 1007

産婦人科医が担うべき産道裂傷の包括的ケア—女性の QOL を守るために(11 月号)
(企画：遠藤誠之)

■ 産道裂傷の解剖・診断・治療・予防

1. 産道裂傷の解剖学……………嘉村康邦 1045
2. 産道裂傷，腔壁裂傷の診断と治療
……………松永茂剛 1053
3. 子宮頸管裂傷の Narrative Review
……………藤田太輔 1059
4. 腔壁血腫の診断と治療
……………羽室明洋 橋 大介 1065
5. 産道裂傷の予防……………松岡 隆 1071
6. 助産院における会陰裂傷予防と分娩支援の実践
……………岸本玲子 1075

■ 女性の健康や QOL にかかわる長期的視点

1. 産道裂傷が女性の健康に与える影響
……………吉田美香子 1083
2. 産道裂傷と骨盤臓器脱……………小玉美智子 1089
3. 産道裂傷後に生じる直腸腔瘻の診断と治療
近藤 暁 梅澤裕己 小川 令……………1097
4. 産道裂傷と便失禁……………錦織英知 1103
5. 産道裂傷と骨盤底リハビリテーション
……………重田美和 1113

CQ & 図解で学ぶ 生殖医療の基礎知識(11 月臨時増刊号)

(企画：堀江昭史，村上幸祐，松村謙臣)

I 総論

- CQ1 すべての産婦人科医が，生殖医療の知識をもっておくべき意味は？ ……堀江昭史 1150
- CQ2 検査，治療のフローチャートは？
……………山本貴子 村上幸祐 1152
- CQ3 いつ生殖医療の介入を提案するか？ 治療のステップアップ時期の考え方は？
……………岩佐 武 1163

II 検査

- CQ4 調べるべきホルモンの項目は何か？
……………谷 洋彦 1170
- CQ5 卵巣予備能はどのように評価すればよい？
……………北島道夫 1178
- CQ6 MRI は何に注目すればよい？
……………八代憲司 折坂 誠 1184
- CQ7 きれいな子宮卵管造影のコツは？ 結果をどう評価する？ ……泉 玄太郎 1190
- CQ8 精液検査のやり方の実際は？ 結果をどう評価する？ ……谷口久哲 1197

III 外科的治療介入のポイント

- CQ9 内膜症性嚢胞摘出術の適応は？ いつ手術する？ ……奥宮明日香 1204
- CQ10 子宮筋腫摘出(核出)術の適応とアプローチは？ いつ手術する？ ……北脇佳美 1212
- CQ11 子宮腺筋症病巣除去術の適応と子宮破裂リスクは？ ……松尾光徳 廣田 泰 1219
- CQ12 帝王切開子宮瘢痕症と不妊の関係は？ 子宮瘢痕部修復術の適応は？
……………辻 俊一郎 賀勢 諒 1227
- CQ13 子宮内膜ポリープ切除術の適応は？ 小さなものでも取ったほうがよいのか？
……………齊藤寿一郎 1232
- CQ14 卵管閉塞に対する卵管鏡下卵管形成術の実際は？ ART とどちらがよい？
……………福田愛作 1240
- CQ15 子宮形態異常の種類と手術適応は？
……………松田 繁 1252

IV 一般的な生殖医療

- CQ16 タイミング指導，排卵時期の推定はどのように行うか？ ……福原理恵 横山良仁 1262
- CQ17 人工授精の適応とやり方は？
……………沖村浩之 1268
- CQ18 排卵誘発法(内服，注射)はどのように選ばばよい？ ……竹澤美紀 立花真仁 1274
- CQ19 PCOS の治療は？
……………大須賀智子 仲西菜月 1283
- CQ20 潜在性甲状腺機能低下症は治療したほうがよいのか？ ……前沢忠志 1290
- CQ21 男性因子に対する治療は？
……………市岡健太郎 1298
- CQ22 生殖医療中のワクチン接種のタイミングや影響は？ ……太田邦明 1309

V 高度生殖医療

- CQ23 GnRH アゴニスト法の適応とスケジュール

の事例は？	鈴木達也 室井美樹 高橋美紀 1314
CQ24 GnRH アンタゴニスト法の適応とスケ ジュールの実例は？	小野政徳 1321
CQ25 PPOS 法の適応とスケジュールの実例は？	田村 功 1324
CQ26 低刺激法の適応とスケジュールの実例は？	北島 遼 塩谷雅英 1329
CQ27 経陰採卵のやり方と注意点は？	吉田 淳 1338
CQ28 通常媒精と顕微授精はどうやって使い分け る？	脇本 裕 脇本 謙 1343
CQ29 受精卵の培養と品質の評価のしかたは？	奥山紀之 京野廣一 1352
CQ30 胚移植(新鮮, 凍結)のやり方と注意点は？	辰巳嵩征 1361
CQ31 OHSS への対策は？	石川 博士 1370
VI 不育症	
CQ32 不育症の原因となる疾患にはどのようなも のがあるか？	後藤志信 1379
CQ33 一般外来でできる範囲の不育症のスクリー ニングは？	市川智子 1388
VII 着床前遺伝学的検査(PGT)	
CQ34 PGT の種類は？	澤井英明 1397
CQ35 PGT の適応は？ 何がわかるのか？	瀧内 剛 1409
VIII がん生殖	
CQ36 がん・生殖医療はどのような疾患で適応に なるのか？	源 祥子 高井 泰 1418
CQ37 がん生殖における胚, 未受精卵凍結のス ケジュールの実例は？	杉下陽堂 鈴木 直 1430
CQ38 卵巣組織凍結の適応は？ どのように行わ れるのか？	高江正道 鈴木 直 1437
IX 医療経済	
CQ39 保険診療でカバーされる検査や治療？ 費用の概算は？	高橋 望 原田美由紀 1445
CQ40 先進医療として行われている治療にはどの ようなものがあるか？	黒田恵司 1453
X Column	
胚培養士の役割	入江真奈美 水野里志 1462
生殖看護認定看護師の役割	徳永しげみ 1466
生殖医療における基礎研究の意義	寺田幸弘 1469
難治性着床障害に対する挑戦	

.....川井清考 小川達之 1472
生殖医療と周産期リスク左 勝則 1476

■ Mini Tutorial

① 不妊治療とは「成熟卵子をいかに取り出すか」	1169
② 卵胞＝卵母細胞＋顆粒膜細胞＋莖膜細胞	1203
③ 卵胞がエストロゲンとプロゲステロンを分泌す る	1211
④ 卵胞の発育開始から排卵までの流れはどうなっ ている？	1231
⑤ 卵母細胞が減数分裂をして卵子になる	1239
⑥ 視床下部-下垂体-卵巣系が卵胞発育や排卵を調 節している	1250
⑦ 不妊治療には「一般不妊治療」と「高度生殖補 助医療」がある	1261
⑧ 卵胞を1つだけ育ててみよう<一般不妊治療>	1267
⑨ 卵胞をたくさん育ててみよう<高度生殖補助医 療>	1273
⑩ LH と hCG	1282
⑪ 排卵現象は「局所の炎症反応」である	1297
⑫ 排卵現象から考える OHSS	1308
⑬ 排卵障害についてひも解く：視床下部の GnRH パルス状分泌の抑制	1350
⑭ 排卵障害についてひも解く：PCOS(多嚢胞性 卵巣症候群)	1360
⑮ 女性にとってアンドロゲンは、単なるエストロ ゲン合成の中間産物ではない！—高アンドロゲ ン血症と卵胞発育	1369
⑯ インスリン抵抗性と高アンドロゲン血症	1378
⑰ 女性体内での寿命は排卵卵子が約24時間, 精子 は約72時間	1396
⑱ 着床には正しい向きと時期がある	1417

CQ で読み解くホルモン補充療法のベストプラ
クティス 2025(12月号)

(企画：甲賀かをり)

■ 総論

1. HRT の歴史とこれから	高松 潔 1481
2. HRT の効果	望月善子 1497

3. HRT の有害事象・副作用・リスク管理	鈴木 俊治	83
.....篠原 康一	1503	

■ Clinical Questions

CQ1. 何歳頃までに始め、何歳頃までにやめるべきですか？	小川真里子	1507
CQ2. 経口薬と経皮薬はどのように使い分けたらよいですか？ 各種エストロゲン製剤・プロゲステロン製剤はどのように使い分けたらよいのでしょうか？	北島百合子 三浦清徳	1513
CQ3. 周期投与と連続投与はどのように使い分けたらよいですか？	大石 元	1519
CQ4. エストロゲン＋黄体ホルモン併用療法とエストロゲン単独療法はどのように使い分けたらよいですか？	賀 博美 平池 修	1523
CQ5. 合併症のある方に使う際の注意点はありますか？	西ヶ谷順子	1529
CQ6. HRT と代替療法はどのように使い分け、あるいは組み合わせて使ったらよいですか？	寺内 公一	1537

■ トピックス

1. ホルモン補充療法ガイドライン 2025 年度版改訂ポイント at a glance	樋口 毅	1541
2. 海外で行われている HRT のトレンド	森 泰輔	1549

シリーズで学ぶ最新知識

マタernalワクチン

第1回 マタernalワクチンとは	山田 秀人	303
第2回 RS ウイルスのマタernalワクチン	山田 秀人	403
第3回(最終回) 新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスのマタernalワクチン	山田 秀人	497

今日の話題

減胎手術に関する倫理的課題の解決へ向けて
—当院における減胎手術の実例を踏まえた、臨床研究の必要性和その展望—

浦井 菜央 遠藤 誠之 三宅 達也 味村 和哉 菅生 聖子 木村 正	73
中学～高校生における、アンケート調査票を用いた性別違和の大規模実態調査	
豊島 将文 滝澤 彩子 小川 淳	

鈴木俊治	83
切迫早産患者に maintenance tocolysis は必要か	
喜多ともみ 谷村 憲司	193
妊娠中のスタチン使用のリスク・ベネフィットを考 える	藤岡 泉 309
周産期心筋症のレビュー	
—概説、周産期管理と次回妊娠予後について—	
手向 麻衣 神谷千津子 吉松 淳	409
COVID-19 の精液所見への影響	岡田 桂 輔 503
肥満妊婦における妊娠初期からの妊娠糖尿病に対す る治療介入の有用性	中西沙由理 597
ゼロから始める！ 女性診療での片頭痛の診かた	
稲垣美恵子	699

原著

単一施設で施行したロボット支援下仙骨腔固定術に用いる polypropylene メッシュと polytetrafluoroethylene メッシュの周術期・術後アウトカムにおける比較検討	
塚原雅香子 本郷 祥子 香山 晋輔 高田 晋吾	315
当院における卵巣上皮性境界悪性腫瘍の術前 MRI に関する臨床的検討	
山本 奈緒 尾臺 珠美 土屋 純一 郡 悠介 高尾 菜希 大島乃里子 若菜 公雄 宮坂 尚幸	421

総説

子癇発症は非妊時高血圧脳症の高血圧重度より低い—その背景を脳循環自動調節 CAR より探る—	
.....日高 敦夫	511

診療

子宮内膜ポリープの子宮鏡下切除で判明した子宮体癌	児玉省二 寺島隆夫	1013
--------------------------	-----------	------

臨床経験

若年婦人科がん治療後の骨量変化と治療効果の検討	
吉田加奈子 木内 理世 中川 奉宇 乾 宏彰 新居 真理 香川 智洋 門田 友里 笹田ひかり 岩佐 武	91
当センターにおける 50 歳以上の高年妊娠の周産期予後	
佐藤 真子 黒木 李穂 木戸 道子 津村 志穂 宮内 彰人	201
ジェノゲストによる子宮内膜症治療と並行し生殖補助医療(ART)の調節卵巣刺激により得られた胚の妊娠・出産予後に関して	

岩見菜々子 藤井タケル 滝本可奈子 川俣美帆 小澤順子 山本貴寛 渡邊恵理 水内将人 森若 治 神谷博文……………	206
女性の心身症状を漢方医学的な肝・心の失調と捉え、酸棗仁湯を臨床応用した6症例の検討 松岡竜也 岡村麻子 坂本雅恵……………	323
子宮頸癌IIB期(旧FIGO分類)の予後検討 ……………	石川光也 431
全腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)における経腔的ドレーン留置の有用性 吉池奏人 長井友邦 高野宏太 森川めぐみ 増田聡美 高木 靖……………	521
M型およびO型のリングペッサリー3種を用いた骨盤臓器脱の保存的治療の実際 ……………	松本直樹 松本常嘉 601
Minimally invasive hysterectomyにおける子宮牽引法の工夫 棚瀬康仁 渋谷剛志 山本香澄 山口 聡……………	921
単一凍結融解胚盤胞移植における出生児性比と媒精方法の関連性について 佐野泰子 杉下陽堂 木寺信之 本間 進 佐々木 博 依光 毅 大原基弘 河村寿宏……………	1123
産後出血に対し経カテーテル動脈塞栓術を施行した89症例の検討 小島亜輝子 有馬香織 木戸道子 宮内彰人……………	1553

症例

母体軽傷にもかかわらず、胎児に脳損傷をきたした妊娠後期の交通外傷の1例 横田貴子 梶本咲子 田中政彰 杉原啓一 谷口義弘……………	97
アロマトーゼ阻害薬内服中にもかかわらず血清エストロゲンが分泌されたことにより発見されたエストロゲン産生性悪性ブレンナー腫瘍の1例 猪鼻和歌子 片倉雅文 森 つばさ 神谷美緒 波平制士 中熊正仁 江澤正浩 青木千津……………	102
ロボット支援下仙骨腔固定術後に乳び腹水をきたした1例 早川卓治 田中幸余 北川雅章 坪内寛文 福江千晴 水川 淳 竹下 奨……………	211
再発卵巣癌として治療中、小腸癌が発見され、同一KRAS遺伝子変異により小腸癌の転移性卵巣腫瘍と判明した1例 前田万里紗 福田真優 水田結花 福井希実 水野友香子 中川江里子 岩見州一郎……………	216

妊娠中子宮頸部細胞診にてASC-USであったが産後の組織診にて子宮頸癌IIB期の診断に至った1例 三木麻紗与 松林 彩 川口雄亮 山添紗恵子 林 信孝 田邊更衣子 大竹紀子 三木通保 青木卓哉……………	331
妊娠中期の羊水過少を伴う胎児発育不全に対し人工羊水注入により正常産児を得た1例 澤田史奈 城 道久 桂 大輔 伊賀川奨大 光岡真優香 中山佳奈 村上 節 吉田茂樹……………	437
レボノルゲストレル放出子宮内システム(LNG-IUS)の腹腔内迷入を1年1ヵ月後の検診で偶然発見した1例 行元志門 藤岡 徹 河端大輔 山内雄策 堀 玲子 濱田洋子……………	527
腹腔鏡下子宮全摘術後の腸管脱出を伴う腔断端離開への腹腔鏡下修復術の際に膀胱充満が有効であった1例 北 采加 城 道久 河谷春那 苔原つばさ 清瀬ますみ 野々川結依 鈴木裕紀子 大木規義 吉田茂樹……………	532
重症妊娠悪阻罹患中のRefeeding syndromeが原因と考えられる子宮内胎児死亡の2例 國友紀子 伊藤 恵 金西賢治……………	537
妊娠29週で発症し付属器摘出術を要した黄体化過剰反応の1例 宮崎聖子 三谷尚弘 金本泰久 末光徳匡 門岡みずほ 大塚伊佐夫 古澤嘉明……………	611
月経不順を契機に発見された卵巣ステロイド細胞腫瘍の1例 山本一貴 岡本朗良 チョコルダ リオ アンジェリナ 小澤利佳 柿沼 薫 中里宜正 大和田倫孝 竹島信宏 柿沼敏行……………	616
ロボット支援下子宮悪性腫瘍手術後に認めたポートサイトヘルニアの1例 田邊更衣子 三木通保 馬場航平 前田振一郎 萩野敦子 大竹紀子 北村幸子 青木卓哉 吉岡信也……………	620
腹腔鏡下手術を行った卵管単独捻転2症例の臨床的検討 熊谷美咲 森田宏紀 吉武壮生舜 井関菜美子 登村友里 田中恵里加 井上佳代 森山俊武 村田友香……………	626
術前画像診断が困難であったWunderlich症候群の1例 井関菜美子 森田宏紀 吉武壮生舜 登村友里 田中恵里加 井上佳代 村田友香 高橋卓也 武内享介……………	707
腹腔鏡下に修復した、吸引法による人工妊娠中絶手術で生じた子宮穿孔に伴う子宮腔内への大網嵌入の1例 祝 小百合 寺田美希子 塩見真由	

徳川陸美 邨田裕子 細井文子 西尾幸浩 香山晋輔	713
腹腔内出血に対し審査腹腔鏡を施行し大網妊娠と診断した1例	
辻本品紀 鷺尾佳一 園田あゆみ 前田美亜 宮下幸一 森内航生 西野由香里 西島光浩	719
卵巣子宮内膜症性嚢胞のアルコール固定術後に卵巣癌が発覚し髄膜転移をきたした1例	
黒田裕子 宮崎有美子 中森あかり 白藤文 津吉秀昭 品川明子 折坂誠 吉田好雄	723
高HBV-DNA量の慢性B型肝炎合併妊娠に対して母子感染予防目的にテノホビル内服投与した1例	
山口稜人 高橋良子 森 禎人 加藤真由子 伊東 優 石田享相 田中博子 吉田 晋 辻江智子	807
疼痛管理が困難であった子宮頸癌の1例 —オピオイド誘発性痛覚過敏の可能性—	
福長健史 伊藤泰史 小島原敬信 手塚尚広	811
多量の子宮留膿症による菌血症により体動困難となった76歳女性に抗菌薬投与と経腔的ドレナージのみで治療し、再発なく治療しえた1例	
堤 俊太 清水幸子 亀田省吾	816
症候性脳梗塞を発症前に診断できた早期子宮体癌に伴うTrousseau 症候群の1例	
甲斐志織 城 道久 北井沙和 大木規義 渡邊隆弘 前田哲雄 吉田茂樹	822
子宮後壁の頸部筋腫および頸部発生の靱帯内筋腫による子宮動脈上行枝の偏位を逆に利用し安全に腹腔鏡下子宮全摘術を実施した2例	
小島 怜 城 道久 一宮素奈 佐野友香 野々川結依 鈴木裕紀子 苔原つばさ 大木規義 吉田茂樹	929
成熟奇形腫に合併した卵巣原発悪性リンパ腫の1例	
松村由紀子 迫切裕江 重藤龍比古 吉澤忠司 加藤哲子 横山良仁	936
産褥10日目に大動脈解離を発症したロイスディーツ症候群(Loeys-Dietz syndrome)合併妊娠の1例	
淡路拓也 坪内弘明 田中良知 萩田和秀	1019
産後の育児支援を多職種で行った知的障害合併妊娠の3例	
田中智子 八木 萌 廣兼綾華 長谷川 徹	1025
鼠径ヘルニア嚢への腹膜播種から生じたと考えられた卵巣明細胞癌の腹壁内再発の1例	
星本泰文 細溝美瑛 松本日向 山本美紗子 信正智輝 多賀悠希子 多賀敦子 藤田浩平	1031
異所性妊娠に対する卵管切除後に同側に発症した卵	

巢妊娠の1例	
宮下幸一 鷺尾佳一 辻本品紀 園田あゆみ 前田美亜 西野由香里 西島光浩	1037
陳旧性梅毒と診断された母体から先天梅毒の児が生じた1例	
井上寧々 藤原ありさ 荒木研士郎 中並弥生 田中大智 嶋之浦佳奈 庄 とも子 瓦林靖広 小川伸二	1129
生殖補助医療にて妊娠成立したターナー症候群の1例	
村形祐衣子 志賀尚美 沼倉周彦 星 和彦 藤峯絢子 藤井 調 和田麻美子 菅原準一 谷川原真吾	1135
再発卵巣癌維持療法中に、酸化マグネシウム製剤と活性型ビタミンD製剤の併用により急性腎不全をきたしたミルクアルカリ症候群の1例	
松山泰寛 長船綾子 加藤頼香 竹中実咲 小林真子 佐藤亜理奈 黒田啓太 鈴木祐子 永井 孝 梅津朋和	1139
ロボット支援下子宮全摘術後3年で発症した卵巣捻転の1例	
中島瑞季 中出恭平 松岡 歩 岡 康子	1561
自己挿入時にペッサリーが子宮頸部内に嵌頓した骨盤臓器脱の1例	
青木良成 安藤万恵 岡見ゆりか 競 悦子 杉原穂乃花 橋本悠平 村上真由子 高橋典子 清水 顕	1566
腹腔内に迷入したレボノルゲストレル放出子宮内システム(LNG-IUS)を腹腔鏡下に摘出した1例	
渡邊佳織 若木 優 宮川一憲 渡邊健史 福田 薫 菅野亜矢	1569

海外文献から

デュルバルマブとカルボプラチン/パクリタキセル併用療法に引き続くデュルバルマブ単剤またはオラパリブ併用維持療法による進行子宮体癌の一次治療：第Ⅲ相DUO-E試験	福田 武史	90
子宮筋腫核出術後の癒着胎盤スペクトラムのリスク：全国規模のコホート研究	三 枚 卓 也	90
再発子宮頸癌に対する二次または三次治療としてのチソツマブベドチン	福田 武史	200
凍結融解単一胚盤胞移植における栄養外胚葉のグレードは前置胎盤の発症リスクに関連する	三 枚 卓 也	200
2型糖尿病における妊娠のアウトカム：系統的レビューとメタ解析	栗 原 康	322
新規に診断された高リスク局所進行子宮頸癌への同時化学放射線療法におけるペムプロリズマブ併用に		

ついでに第Ⅲ相ランダム化比較試験

子宮内膜症および子宮筋腫と早期死亡のリスク：前向きコホート研究	田坂 玲子 322
早産期の前期破水症例 (pPROM) に対する tocolysis と 5 年後のアウトカム：集団ベースのコホート研究	安井 智代 420
子宮体癌における傍大動脈傍リンパ節郭清のためのロボットデュアルドッキング手術：実行可能性に関する前向き研究	田原 三枝 420
初産婦における硬膜外麻酔の骨盤底に対する影響：経会陰超音波による後方視的研究	山内 真 526
再発または転移を有する子宮頸癌に対するアテゾリズマブとベバシズマブ併用化学療法第Ⅲ相試験 (BEATcc)	羽室 明洋 526
妊娠高血圧症候群および妊娠糖尿病が児の思春期早期における心血管の健康に与える影響	和田 卓磨 610
子宮因子による絶対的な不妊症の女性に対する子宮移植	北田 紘平 610
非常に早期の薬物中絶に関するランダム化比較試験	山本 恵 706
思春期と若年成人における妊娠前 HbA1c レベルと妊娠転帰	松本多圭夫 706
	藤田 智子 806

男性パートナーの治療による細菌性膣症の再発予防	高倉 正博 806
単純性淋菌感染症に対する新規経口抗菌薬ゲボチダシンについての多施設共同試験 (EAGLE-1)	島田 董 928
妊娠関連静脈血栓塞栓症の臨床的特徴と転帰—日本全国病院管理データベースからの報告	佐伯 吉彦 928
手の冷却あるいは圧迫によるタキサン誘発性神経障害の予防効果	柴田 健雄 1018
プラチナ抵抗性卵巣癌患者における relacorilant および nab-パクリタキセル：第Ⅲ相非盲検ランダム化試験「ROSELLA 試験」	山之内 僚 1018
BRCA1/2 変異保持者の遅延卵巣摘出併用リスク低減卵管摘出術とリスク低減卵管卵巣摘出術の比較：前向き選択式比較試験の 3 年間の結果	飯田 紗羅 1128
慢性胎盤剥離・羊水過少症候群 (CAOS) の周産期アウトカム	劉 璟 壬 1128
肥満と子宮頸部前がん病変の治療後再発リスクの関連	石井 航 1560
高リスク子宮体癌における補助化学放射線療法と放射線単独療法の比較 (PORTEC-3)：ランダム化第Ⅲ相試験における 10 年の長期成績と分子分類による事後解析	富松 壮平 1560